

元軍が2度(1274年文永の役、1281年弘安の役)も攻めてきたけれど、日本の方では石清水の神前にて異国退散を祈願したと言う。すると、「閏(うるう)7月1日満願の日、石清水の山が振動し、雷鳴が急に起こって西の方に去り、叡尊(西大寺の僧)が常に所持していた愛染明王の執持する鏑(かぶら)矢が西の空を指して飛んで行ったという」。元軍が伊万里湾(佐賀)に集結し、上陸する前夜のこと。台風が来て、軍船が多数沈んだと。それから石清水は「破邪の神」の神としての名声を手にした。邪を取り除く石清水の力は武士だけにおさまらず、貨幣経済の発達と共に庶民の信仰の対象になっていったそうだ。

(出口修さんの資料から)



(石清水八幡宮)

- ① 日時 2020年1月9日(木) 13時30分～
- ② 講師 出口修さん
- ③ 参加費 100円

新・八幡の歴17回目です。新しくスタートしています。前のお話と違う部分も話されるそうです。

八幡まるごと館 / 八幡市男山松里12-20

(TEL&FAX) 075-983-3664

(E-MAIL) yawata@marugotokan.net

ホームページは <http://marugotokan.net/>

又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土日午後です。